

## 特集

# リニューアルした図書館を こう活用するー大学での勉強法ー

リニューアルしたサービスカウンター



## 目次 ー巻頭言ー

「学生中心の大学」を実現するためのキャンパス作り・・・	1
特集 リニューアルした図書館をこう活用する・・・	3
中央図書館新装オープン・・・	6
図書館からのお知らせ・・・	7
図書館日誌・・・	10

## 「学生中心の大学」を実現するためのキャンパス作り

柳 澤 康 信

法人化後の愛媛大学の中心理念のひとつが「学生中心の大学作り」である。この言葉が明示されたのは、平成17年3月に制定された「愛媛大学の理念と目標及び愛媛大学憲章」の「愛媛大学の目標」においてである。そこでは、教育に関するいくつかの基本目標を掲げたあとで、「愛媛大学は、これらの目標を実現するために、学生中心の大学作りに努める。その眼目は、学生が入学から卒業・修了まで安心して充実した大学生活を送ることができ、そのなかで幅広い教養と十分な専門知識を身につけ、人間的にも大きく成長できる機会と場を提供することにある」と表現している。

実は、「学生中心の大学」という言葉を大学の理念や目標に取り込んでいるのは愛媛大学に限らない。島根大学、佐賀大学などいくつかの大学もこの表現を用いている。この言葉の由来は明確で、文部科学省報告書「大学における学生生活の充実方策について-学生の立場に立った大学づくりを目指して-」（平成12年6月）に起源がある。これを作成した調査研究会の座長であった廣中平祐氏（当時山口大学学長）にちなんで通称「広中レポート」と呼ばれているものがそれである。

「広中レポート」では今後の大学のあり方として、視点の転換を求めている。具体的には、教員の研究に重点を置く「教員中心の大学」から学生に対するきめ細かな教育・指導に重点を置く「学生中心の大学」への転換である。そして、教育改革が「教育を提供する立場の論理だけでなく、学習する側の立場に立ったものとして進められる必要がある」と指摘している。ここで注意しなければならないのは、「学生中心」とはあくまで「教員中心」

の対語としての用法であって、学生を甘やかしたり、お客さん扱いしたり、特権者扱いしたりする意味での「学生中心」ではない。実際、「広中レポート」では、「学生の短期的な満

足のみに応えるような迎合的なものであってはならない」と戒めている。

「学生中心の大学作り」と言っても一朝一夕に実現できるものではない。小松学長は平成17年執筆の試論の中で、法人化前には行政上の理由が教育・研究の必要性に優先していたと指摘した上で、『「学生中心の大学」の意味は、この考え方を改め、教育研究を優先して物事を考えること、学生のことを第一に考えて施策を行うこと、教育すなわち人材育成と学術研究を大学の最も重要な使命とすることである』と述べている。ここでは「学生中心の大学」という言葉は研究も含む広義に用いられているが、国立大学が従来の行政機関的性格を捨て、高等教育機関にふさわしい組織改革や環境整備を大胆に実行してはじめて「学生中心の大学作り」が可能になるという学長の認識が読み取れる。

実際、本学ではこの数年この方向でさまざまな施策を実施してきたと言ってよい。施設面では、城北地区の再開発が挙げられる。その中心となるのが、この3月に改築工事が完了したばかりの中央図書館である。1階部分には「学生サービス・ステーション」が設置された。ここでは、従来の城北地区4学部（法



文学部、教育学部、理学部、工学部)の学務系組織と教育学生支援部が一元化され、教務・学生関係業務の集中化が図られる。2階～4階部分は学生の自主的学習機能に重点をおいた図書館に生まれ変わる。この建物では、これまで独立的に実施されてきた教務・学生関係業務と図書館業務が学生の学習環境の充実という点で連携することが期待されている。

また、中央図書館の西隣りの共通教育管理棟(旧教養部本館)では、平成19年度に一部の改修工事が終わり、平成20年度中に全体の改修が完了する予定である。この建物は多くの機能をもつことになるが、1階部分には総合健康センター、学生の自主的活動ゾーンと新設のユニバーシティー・ミュージアムとが含まれる。2階は異文化交流ゾーンと位置付けられ、留学生と日本人学生が恒常的に交流できるスペースが設けられる。

中央図書館と共通教育管理棟のある一帯は城北キャンパスの中心に位置し、既存の施設(共通教育講義棟、グリーンホール、大学会館、生協など)とともに教育・学生支援の面からも中核的区域と位置付けられる。特に共通教育を受講する低年次の学生にとっては、キャンパス・ライフの大半を過ごす重要な区域である。この一帯はさらに数年かけて、「学生中心の大学」にふさわしい環境整備が行われる予定になっている。

近年、大学教育の議論の中で、学生(特に低年次の学生)がキャンパス内で自分の「居場所」の確保に苦労しているという指摘がある。それは文字どおり、授業の空き時間や休み時間に落ち着く場所がないという物理的な意味合いと、人間関係のネットワークの中になかなか入り込めないという社会心理学的な

意味合いがある。前者の意味においては、図書館などの自主学習の場だけでなくリフレッシュコーナー、ラウンジなどといった学生がくつろげるスペースを充実する必要がある。後者の人間関係の問題は、今日の大学のきわめて大きな課題となっている。核家族化や少子化が進む現代社会では、学生たちの多くは狭い人間関係の中で育っている。そのため、かれらは広がりのある人間関係を築くことが概して上手くない。そして、他人と濃密な関係を築くことを苦手と感じたり、避けたりする傾向が見られる。

それへの直接的な対応策というわけではないが、最近本学ではキャンパス内において学生同士の人間関係を促進する「仕掛け」をいくつか導入している。平成16年度に文部科学省「特色ある大学教育支援プログラム」に採択された「ステューデント・キャンパス・ボランティア」では、学生同士が「教えあい、学びあい、助けあう力」を高めることを目的として現在9グループが組織され、240人程度がそれに参加している。また、平成19年度文部科学省「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」に採択された「リーダーズ・スクール」では、学生のリーダーシップ育成に主眼をおいて、行動力、チームワーク、コミュニケーション能力などを体系的に向上させる取り組みを行っている。これらの活動や体育系・文化系のサークル活動を通じて、キャンパス内において人間関係のネットワーク作りが進展することを期待したい。

(やなぎさわ やすのぶ 教育担当理事)

## 特集

### リニューアルした図書館を

### こう活用するー大学での勉強法ー

#### 新入生の皆さんへ (PART 1)

・・・先輩からのメッセージ・・・

加 地 憲 史

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！今は環境を新たに、勉学に、あるいはサークル活動に向けて胸を躍らせていることと思います。ここでは、私が大学院で研究に打ち込む傍ら、当学の図書館で事務補佐員として勤務した経験から、皆さんに図書館の「ココをもっと知ってもらいたい！」ということをいくつか紹介できればと思います。

#### 1. 愛媛大学図書館のホームページを上手く活用

講義の課題でレポートを書いたり、卒業論文を書いたりするには多くの資料が必要となります。図書館には雑誌や新書から専門書まで多くの資料が揃えられています。しかし、膨大な量の資料から自力で目的のものを見つけることは至難のわざです。そこでまずは、図書館のホームページを訪ねてください（<http://www.lib.ehime-u.ac.jp>）。



そこでは「OPAC」と呼ばれる蔵書検索システムが利用でき、「キーワード」や「著者名」等から目的の本を手早く検索することができます。またその他、図書館のホームページでは過去の新聞記事、裁判の判例雑誌や論文を検索できるコンテンツを利用することもできますし（学内限定）、学外の雑誌や論文の検索サイトとのリンク等も充実していますから、図書館のホームページを皆さんの資料探しの拠点としてみてはいかがでしょうか？

#### 2. 「開架」図書と「書庫」の図書

皆さんが図書館に足を運ばれたとき、そこで多くの図書が陳列されているのを目にしていると思いますが、それらの図書はいわゆる「開架」図書と呼ばれるものです。しかし実は、図書館には「書庫」と呼ばれる本の倉庫があり、比較的古い本や、他大学の論文雑誌など約 40 万冊が眠っているのです。「開架」でお目当ての本が見つからないが、「書庫」に行けば見つかったということもよくありますので、一度利用してみると良いでしょう。因みに「書庫」に入るにはカウンターでの手続きが必要

です。

### 3. 新聞や雑誌はぜひ図書館で

図書館では主要紙（朝日新聞や読売新聞など）や地方紙（愛媛新聞）といった新聞、また「AERA」や「日経トレンディ」等の雑誌類も豊富に取り揃えています。自宅で新聞をとったり、本屋で購入したりするのも一つの手ですが、図書館に来ると無料で閲覧することができますので、どんどん利用されると良いのではないかと思います。

### 4. 「学生希望図書」の制度

「読みたい本があるんだけど図書館に無い」ということは往々にしてあることです。学生の皆さんの中では認知度があまり高くはないのですが、図書館には「学生希望図書」の制度があります。図書館にある申込書もしくは図書館のホームページから、自分の読みたい本の希望を出しておくと、希望図書の入荷の可否や時期について確約はされませんが、その後の注文図書の候補として考慮されます。

### 5. 「グループ学習室」を活用

「大学の友人やサークル仲間と一緒に勉強会や会議を開きたい！」そんな時には図書館の4階に設置されている「グループ学習室」を活用されるとよいでしょう。私も学部時代

にはサークル活動でよく利用させていただいたものです。3部屋の学習室があり、うち1部屋にはプラズマディスプレイやDVDデッキなどの機材も揃えられており、映像資料の再生もできるようになっています。こちらも図書館のホームページから予約をすることができ、1グループにつき1日3時間まで利用することができます。

以上5点、愛媛大学図書館について紹介させていただきましたが、まだまだ語りつくせていないことは沢山あります。しかし、ここで書かせていただいたことが皆さんの大学生活、研究生生活の一助となれば幸いです。最後に今後、皆さんが実りある素晴らしい大学生活を送られることをお祈りいたします。

（かじ のりふみ 法文学部・院生）

## 新入生の皆さんへ (PART 2)

「Let's touch the Book!!!」  
川上卓己

新入生の皆さん御入学おめでとうございま



す。これからの4年間は皆さんの人生の中で忘れることのできない時間になると思います。

この貴重な時間を精一杯、楽しんで下さい。

図書館の利用という面から考えれば、今年入学された皆さんはとても幸運だと思います。この『図書館だより』にも紹介されていますが、今年から図書館が新装オープンしました。皆さんには当たり前のことかもしれませんが、暑い夏も寒い冬も快適な空調と適度な照明の中で図書館を利用できるのです。これは改装前の図書館を利用していた私たちにはとても羨ましいことです。

当初、この文章を書くとき「新入生への図書館利用のすすめ」という題で書くことになっていたのですが、ここでは皆さんに図書館を利用する魅力について書きたいと思います。

皆さんは一日の中で「本」とどれだけ接していますか。皆さんの世代は私たちの世代よりも、ずっとパソコンや携帯電話が子どもの頃から身近なものだったと思います。小説を読むにも「ケータイ小説」という形で携帯電話から小説を読んだり、辞典を引くにも「ウィキペディア (Wikipedia)」といったネット上の辞典を使う方が多くいるのではないかと思います。皆さんの中には本のページをめくるよりも、マウスボタンをクリックする方がしっくりくる方もいらっしゃるかもしれません。

私も含めて最近の学生は「本」というものを手に取ることが昔に比べて減ってきているように思います。大学の授業でも、レジュメと PowerPoint を使って進行する内容が増えていると感じます。これが、良いことか悪い

ことかは私にはわかりません。効率性やスピードの面では「本」よりも優れているのかもしれない。

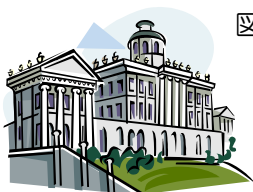
しかし、皆さんには是非、時間に余裕のある学生時代に実物の「本」を手にとって、それを使ってもらいたいのです。「本」を手にとって読むことは、パソコンの画面とにらめっこするよりもずっと魅力的なことだと思います。皆さんは新しい「本」を買って、それを読むときに何かワクワクする感覚を覚えたことはないでしょうか。「本」には私たちに何かを訴えかけてくる不思議な力があると思います。それを感じに図書館に足を運んで欲しいのです。

大学は自ら考え、自ら学ぶ場所です。図書館を利用するのも、学生生活の中で本をどれだけ読むかも、もちろん皆さんの自由です。私の友人には、大学生の間に一度も図書館を利用しなかった人もいます。しかし、これは大学生としてとても損をしていると思います。

皆さんが自ら興味を憶え自ら学ぼうとしたとき、図書館にはそれを助けてくれる手掛かりが必ずあります。その手掛かりを皆さん自身で探しに来てください。もしわからなかったら図書館の職員に尋ねて下さい。図書館は皆さんと職員が協力して作っていくものです。皆さんの意識次第で図書館はいかようにも変わっていくのです。

まずは図書館へおいでんかなもし！！

(かわかみ たくみ 法文学部・院生)



図書館サービスと学生サービスが一体化した！

## 中央図書館が新装オープン



4月1日、正門を入ってすぐ右側にある中央図書館がリニューアルオープン！  
より便利になった中央図書館の魅力を紹介します！ホームページにもアクセス！

――→ <http://www.lib.ehime-u.ac.jp/>

### 利用ガイドその①



平日は22時まで開館

- セルフサービスで図書の貸出や返却ができます。
- 図書は学生証で借りることができます。
- 調べものや学習ができます。
- 愛媛大学のどの図書館からでも返却できます。
- 閉館時はブックポストへ返せます。

### 利用ガイドその②



地域資料コーナー  
愛媛の歴史がよくわかる  
「郷土図書」が充実！

### 利用ガイドその③



パソコンコーナー  
インターネットができる  
パソコンがあります。

### 利用ガイドその④



マルチメディアコーナー  
視聴覚ソフトとブース3台  
があります。ヘッドフォン  
をサービスカウンターで借  
りると利用できます。

### 利用ガイドその⑤



グループ学習室  
グループでの学習  
に利用できます。  
図書館ホームペー  
ジで1週間前から  
予約できます。

### 利用ガイドその⑥



- サービスカウンター
- 本を借りる・返す
  - 書庫へ入る
  - グループ学習室の鍵
  - マルチメディアコーナー  
のヘッドフォン
  - 他の図書館から本を借り  
る・コピーを取り寄せる

### ●調査・相談

- OPACの使い方は？
- 図書や雑誌はどこにあるの？
- 文献（図書・雑誌論文）リストの  
作り方は？
- 新聞記事、雑誌記事の探し方は？
- 研究機関の住所を知りたい！
- 人物の経歴や著作を知りたい！
- 他大学の図書館に直接行きたい！

## 図書館からのお知らせ

### ● 中央図書館

#### ■ 春のガイダンス予定

##### ● 図書館利用ガイダンス

学部新入生向けに、図書館の基本的な使い方をご案内します。

4 月～6 月に各学部必修講義内で行います。

##### ● 大学院生のための図書館ガイダンス

初めて愛媛大学図書館を利用する大学院生向けに、研究に使える図書館の使い方をご案内します。

時間 日 付	4/14	15	16	17	18
10:30～	①	③	×	×	⑧
14:40～	②	④	⑤	×	⑨

前日までにサービスカウンターでご予約ください。ご予約のない回は実施しません。

##### ● 新任教職員オリエンテーション

人事課主催のオリエンテーション内で図書館の利用法を説明します。

\* 「レポート・論文のための資料集め講座」は通年で開催しています。

##### ● 新入生うえるかむ展示

新生活に役立つ資料を紹介しています。

##### ● しおりエンターリング

中央図書館内に散らばる 8 種の「しおり」を集めよう！

全種コンプリートの先着 100 名様に🐱❤️📖のビニールバッグをプレゼント。

中央図書館は 3 月末に新装オープンしました。新入生じゃない人も散歩がてらチャレンジしてみてください。

#### 平成 19 年度講習会実施報告（全館）

種類	期間	回数	参加人数
図書館 利用ガイダンス (学部新入生向け)	4/24～ 7/17	28	1,267
大学院生のための 図書館ガイダンス	4/16～ 4/19	5	20
新任教職員 オリエンテーション	4/2～4/4	3	約 180
レポート・論文 のための 資料集め講座	通年	26	314
Scopus・ ScienceDirect 講習会 (外部講師)	11/12～ 11/13	3	43
SciFinder Scholar 講習会 (外部講師)	11/27～ 11/28	2	35

**4月7日(月)～  
4月30日(水)  
の特別企画**



### ●JapanKnowledge（ジャパンナレッジ）の導入

平成20年4月1日よりJapanKnowledge(ジャパンナレッジ)を正式導入しました。同時アクセス1名。『日本大百科全書』をはじめ、30種以上の辞書・事典、記事・優良コンテンツなどを一括検索できます。他にも『東洋文庫』『江戸明治東京重ね地図』など様々な情報を提供しています。

### ●日国online（オンライン）の導入

平成20年4月1日より日国online（オンライン）を正式導入しました。同時アクセス1名。わが国最大の国語辞典『日本国語大辞典（第2版）』全13巻、総項目数50万、掲載用例数100万のデータベースです。

### ●オンライン版『Encyclopedia of Environmental Microbiology』の導入

平成19年3月19日よりJohn Wiley & Sons社発行、環境微生物学百科事典のオンライン版が利用できます。

### ●CiNiiでのThomson Citation Indexの中止について

CiNiiのホームページから提供されていたThomson Citation Indexのサービスは、平成20年3月31日を以て終了しました。本学でもこのサービスを用いて学術論文の引用件数調査を行ってきました。今後、学術論文の引用文献調査をする場合には、Scopusの利用をご検討下さい。どうしてもThomson Citation Indexで調査をしなければならない場合は図書館へご相談下さい。

## ■ 視聴覚資料入荷

図書館は、利用者の希望に沿って、DVD、CDなどを購入しました。サービスカウンターでヘッドフォンを借りて、マルチメディアコーナーでご利用ください。タイトルは下記のとおりです。

プロフェッショナル 仕事の流儀 第Ⅰ期	無頼の遺言 棋士・藤沢秀行と妻モト
プロフェッショナル 仕事の流儀 第Ⅱ期	増田明美のウォーキング&ジョギング入門
プロフェッショナル 仕事の流儀 第Ⅲ期	ツール・ド・フランス 7 YEARS BOX 1985-1991
あしたをつかめ 平成若者仕事図鑑	B S エアロビク
あしたをつかめ 平成若者仕事図鑑 第二期	ニューヨーカーが教える 簡単ピラティス
働くということ 楽じゃないぞフリーターVol.1	デューク更家のウォーキングエクササイズ
働くということ 楽じゃないぞフリーターVol.2	ダンベル体操 ボディ改革宣言
狂言師 野村万作・野村萬斎 ～伝え受け継ぐもの	初めて学ぶ人のための太極拳 入門太極拳・初級太極拳
大野一雄 美と力	気力充実 健康体操 自彊術 入門編・実践編
NHK スペシャル 明治	松岡修造とLet's Enjoy Tennis! ～上達への10Step～
NHK スペシャル 東京大空襲 60年目の被災地図	江連忠の出直しゴルフレッスン
NHK スペシャル 硫黄島 玉砕戦 ～生還者61年目の証言	中高年のためのゴルフが生きがい ～飛ばしの12か条～

NHK スペシャル 日本国憲法誕生	NHKまる得マガジン パートナーストレッチから だを伸ばして健康生活！
NHK スペシャル 宇宙 未知への大紀行 DVD-BOX I	ディスカバリーライブラリー 第1期 全巻セット
NHK スペシャル 宇宙 未知への大紀行 DVD-BOX II	NHK スペシャル 気候大異変
NHK スペシャル 地球大進化 46億年・人類への旅 DVD-BOX I	NHK スペシャル 恐竜 VS ほ乳類
NHK スペシャル 地球大進化 46億年・人類への旅 DVD-BOX II	フューチャー・イズ・ワイルド
NHK スペシャル 赤ちゃん 成長の不思議な道のり	NHK スペシャル 失われた文明 インカ・マヤ

## ■ 図書自動貸出装置の利用

中央図書館に設置している図書自動貸出装置を知っていますか？

この装置はセルフサービスで本の貸出をする装置

です。使用に当たっては、次の点に注意し、スムーズな手続きを行ってください。なお、貸出手続きには学生証が必要ですから、注意してください。



### 利用上の注意

- ☆ 本を正しく置いてください。
- ☆ 本は1冊ごとにおいてください。

## ● 医学部分館

### ■ 医学部分館長の交替

平成19年12月31日をもって、前分館長 小西正光教授（公衆衛生・健康医学）が退任されました。ご指導ありがとうございました。

平成20年2月1日、山本晴康教授（運動器学）が新しく医学部分館長に就任されました。任期は平成22年1月31日です。

どうぞよろしくお願いいたします。

### ■ ガイダンス予定

#### ■ 4月1日（火）15:00～15:20（基礎第一講義室）

新研修医オリエンテーション

「図書館の利用法と文献の入手方法について」

#### ■ 4月22日（火）18:00～19:30（第一セミナー室）

医学系研究科医学専攻1回生

「図書館の利用と文献の入手方法について」

#### ■ 4月25日（金）14:40～17:00

preBSL（医学科5回生）講義

「文献検索法」

#### ■ 5月9日（金）14:40～16:10

医学科・看護学科新入生セミナー

「図書館における情報検索ー図書館を使いこなそう！ー」

（教室は順次決定次第、通知します）

●農学部分館

●ガイダンス予定

■ 5月9日(金) 12:50~14:20 (大講義室)

農学部新入生「図書館の利用について」

図書館日誌 (会議、研修など)

平成19年

10月4日 第3回図書館委員会  
10月10日 広島大学図書館学術講演会(広島大) 土出課員出席  
10月13日 臨時休館  
~14日  
10月18日 国立大学中国四国地区実務者会議(広島大) 宮部課員出席  
10月22日 第43回中国四国地区大学図書館研修集会(徳島市) 星川 TL 出席  
10月30日 中央図書館休館  
~31日  
11月2日 中国四国地区国立大学図書館所管部課長会議(岡山大) 水沼課長出席 中央図書館休館  
11月3日  
~4日  
11月12日 電子リソース管理システムセミナー 土出課員出席  
11月12日 Scopus/ScienceDirect 講習会  
~13日  
11月15日 愛媛大学コミュニケーションスキル研修 村上・大石課員出席  
11月22日 DRF 地域ワークショップ(岡山大) 仙波 TL 出席  
11月27日 SciFinder Scholar 講習会  
~28日  
12月4日 中央図書館休館  
~7日  
12月6日 愛媛大学広報セミナー 副課長出席  
12月13日 国文学研究資料館・千葉大学出張  
~14日 平岡・仙波 TL  
12月18日 平成19年度図書館等職員著作権実務講習会(九州大) 三瀬課員出席

12月22日 中央図書館臨時休館

~23日

12月27日 中央図書館臨時休館

平成20年

1月7日 中央図書館臨時休館

~11日

10日 医学部看護学科 3 回生文献検索実習(ガイダンス)

17日 医学部看護学科 3 回生文献検索実習(ガイダンス)

21日 日本図書館協会四国ブロックの集い(愛媛県立図書館)

31日 平成19年度国立大学図書館協会中国四国地区協会事業委員会総会(鳥取大) 松本 TL・仙波 TL 出席

2月8日 図書館報編集委員会

22日 図書館学術講演会

3月14日 図書館委員会

3月21日 中央図書館改修工事竣工

3月24日 中央図書館臨時休館

~28日

3月29日 中央図書館新装オープン

愛媛大学図書館「図書館だより」第84号

2008年4月1日発行

編集：館報編集委員会

発行：愛媛大学図書館

〒790-8577 松山市文京町3番

TEL (089)927-8845